

9つの脳の不思議な物語

ヘレン・トムスン／仁木めぐみ 訳

世界中の「奇妙な脳」を持つ人々に会いに行った！

ボブ…これまでの人生の

全ての日の出来事を記憶している。

シルビア…絶対音感を利用して、

止まらない幻聴を譜面に起こす。

ジョエル…他人の痛みや触覚を、

自分の身体でも同時に感じる。

シャロン…自宅のトイレからキッチン

に行こうとして迷子になる。

マター…突然自分はトラに変身した

と信じこみ、人を襲いたくなる。



ルーベン…色盲だが、出会う人全てにカラフルなオーラが見える。

トミー…ある日を境に聖人のような

性格に激変した元詐欺師。

グラハム…問題なく生活できているのに

「自分は死んだ」と思い込む。

ルイズ…自分のものだと思えなく

なった身体で二度の出産を経験。

ヘレン・トムスン Helen Thomson



ジャーナリスト。ブリストル大学で神経学の学位を取得後、インペリアル・カレッジ・ロンドンでサイエンス・コミュニケーションを学ぶ。卒業後は「ニュー・サイエンティスト」誌で8年間編集者を務め、その後フリーに。現在はBBCや「ガーディアン」紙、「ワシントン・ポスト」紙等に出演・寄稿している。

学生時代から脳について強い興味を抱き、卒業後も「特別な脳」に関する情報を求めて、科学雑誌や医学論文を読み漁る。その中で、1878年にメイン州の森で初めて発見された「ジャンピング・フレンチマン」について書かれた論文と出会う。短い命令語で驚かされると、それがどんな命令であっても即座に従ってしまう“ジャンパー”の存在に衝撃を受け、こうした「人とは違う脳」を持つ人々に直接会いに行くことを決意。世界中を旅しながら、「特別な脳」の持ち主へのインタビューを重ね、その取材をもとに本書をまとめた。

取材等のお問い合わせ先：文藝春秋 プロモーション部

TEL: 03-3288-6142 E-mail: pr@bunshun.co.jp